静岡ふるさと通信

発行：静岡県東京事務所
☎ 03-5212-9035
✉tokyo@pref.shizuoka.lg.jp
Vol.48

静岡の魅力を五感で味わう！
～「するがヌーン茶」で出会う極上のペアリング～

日本一高い富士山を望む山地から日本一深い駿河湾まで、多彩な地形と豊かな気候に恵まれた静岡県中部「するが地域」。この地ならではの新しいお茶の愉しみ方として、いま大きな注目を集めているのが「するがヌーン茶（するがヌーンティー）」です。お茶どころ静岡の茶農家、製茶問屋、人気カフェなどが一丸となって贈る、新感覚のアフタヌーンティー体験をご紹介します。



２種類以上の静岡茶とスイーツが織りなす「ペアリングの極み」

「するがヌーン茶」の最大の特徴は、２種類以上の個性豊かな静岡茶と、こだわりのスイーツとの組み合わせをじっくりと堪能できる点にあります。

自然環境の違いによって育まれる静岡茶は、味や香りだけでなく、見た目の色彩や余韻に至るまで実に多彩。「甘みとコクが際立つ深蒸し茶には贅沢な和スイーツを」、「香ばしいほうじ茶には濃厚な洋菓子を」といったように、それぞれの茶葉の個性を引き立てる極上のペアリングが楽しめます。

ここでしか味わえない一杯と一皿のマリアージュが、これまでにないお茶の奥深い世界へと案内してくれます。

過去最多34店舗！巡る楽しさが広がる今シーズン

４年目を迎える今回は、新たに５店舗が加わり過去最多となる34店舗が参加！

歴史ある日本庭園を眺めながら味わえる老舗から、趣ある農家カフェ、有名ホテルまで、舞台となる空間も様々。それぞれの店舗が工夫を凝らしたオリジナルメニューを展開しているため、いくつものお店を巡ってみたくなるのも魅力です。

＊対象エリア：静岡市・島田市・焼津市・藤枝市・牧之原市・吉田町・川根本町
＊開催期間：2026年11月１日（日）～ 2027年２月28日（日）　※店舗により一部異なります。


浮月楼


日本平夢テラス

冬のするが地域で、心あたたまる贅沢なひとときを

肌寒さを感じる冬の季節、温かなお茶の香りに包まれるティータイムは何よりの贅沢です。

日常の喧騒を少し離れて、豊かな自然の恵みとお茶の魅力を五感で味わう特別な旅へ、あなたも出かけてみませんか？

↓公式ウェブサイト↓

えっ？ 旅先でふるさと納税できるの？　旅先納税®×静岡県

寄附額の30%のデジタル地域通貨がすぐにもらえる＆使える！

「しず旅コイン」で旅をもっと豊かに

https://shizutabi-coin.com

加盟店一覧・寄附はこちら ▲

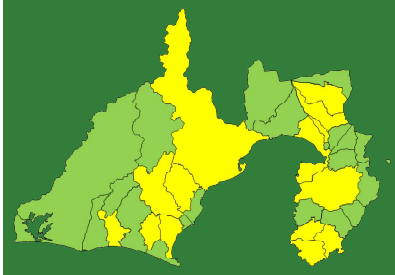
旅先でふるさと納税してみませんか？自治体を選んでふるさと納税すると寄附額の30%のデジタル地域通貨「しず旅コイン」がその場でもらえて、寄附先だけではなく14市町の加盟店ならどこでも利用できます。

年末年始の帰省・旅行の際は、「しず旅コイン」をご活用ください。

しず旅コインはこんなことに使えます！



県内14市町共通で使えます！



静岡市、伊豆市、
下田市、松崎町、
南伊豆町、御殿場市、
裾野市、長泉町、
沼津市、藤枝市、
島田市、牧之原市、
菊川市、袋井市

寄附・コインの受取はスマホで簡単３ステップ

1. 新規登録をする



画面の案内にしたがって登録を行います

2. 自治体に寄附をする



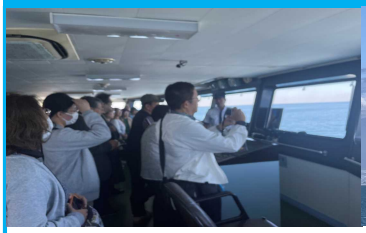
ふるさと納税寄附金額のお支払い手続きをします

3.加盟店で利用できます



スマートフォンで、しず旅コインを表示。QRコードもしくは、電子スタンプにより、決済が完了します。

ふじさん駿河湾フェリー情報





■「大人の学び旅」のツアーが大好評

10月12日～13日、静岡県にある二つの世界遺産の魅力を専門家の解説付きで体感いただく「大人の学び旅」が開催されました（企画：産業遺産情報センター）。

海防目的で実際に大鵬を鋳造した国内で唯一現存する「韮山反射炉」を含む全体行程。海の上から富士山を望むことができる眺望に加え、海事産業の学びが得られる「駿河湾フェリー」が企画者から高く評価され、当社の全面協力の下、ツアーが実現しました。

フェリー乗船当日10月13日は晴天。午前9時35分土肥港発の第1便に23名のお客様がご乗船。操舵室をご見学いただき、長田憲司船長から船長・船員の業務内容や航路の魅力をお話しました。お客様から船長への質問や記念撮影が尽きることはなく、雄大な富士山の景観とあわせて、お客様方から大好評を博しました。下船後、河岸の市での昼食、清水港コンテナターミナル視察など盛りだくさんの学びを体験されました。

編集後記



総括主査
知久　浩基

行政連絡班の知久です。

東京は交通の便がよく、ついつい運動不足になりがちです。そんな日々の運動不足を解消しようと、休日には都内を散歩しています。お気に入りの散歩コースは、四ツ谷からお茶の水までの外堀通り沿いです。道路から見下ろす外堀の水面と、そこを走る電車の風景がとても気に入っています。特に、中央線や総武線、丸ノ内線の赤や黄色の車両が通り過ぎると、水面の青とのコントラストが美しく、思わず足を止めて見入ってしまいます。

赴任前は、東京といえば高層ビルが立ち並ぶ、どこか殺風景な街という印象を持っていました。しかし、実際に暮らしてみると、何気ない日常の風景の中にも、心を惹かれる景色があることに気付きました。これからも、散歩を楽しみながら、東京の新たな魅力を見つけていきたいと思います。